登米市(仮称)地域交流センター整備基本設計コンストラクション・マネジメント 業務委託公募型プロポーザル評価要領

1 審査方法

(1) プロポーザル参加者(以下「参加者」という。)から提出された企画提案書等に基づき、参加者のプレゼンテーション及び審査委員のヒアリングによる審査を行う。

プレゼンテーションは50分以内(説明25分、質疑応答25分)とし追加資料の配付は認めない。

(2) 審査委員は、評価基準に基づき審査を行う。

(3) 全ての参加者の審査が終了したときには、企画提案書・プレゼンテーション審査評価における各審査委員の総得点の合計を審査委員数で除した平均点(少数第2位を四捨五入)に、価格評価における価格評価点を加算し、評価点合計が最も高い参加者を最優秀提案者、次点を優秀提案者に選定し、契約に向けての優先交渉権者及び次点交渉権者とする。

ただし、評価点が150点未満の場合は、最優秀提案者及び優秀提案者となり得ない。

(4) 同点となった場合は、企画提案の評価点が高い者を契約候補者として特定する。それでも差がつかない場合は、委員の多数決をもって契約候補者を決定し、同数の場合は、委員長が決定する。

2 評価基準

(1) 評価項目と配点

① 履行能力評価 【配点 30 点】

② 企画提案書・プレゼンテーション審査評価 【配点 170 点】

③ 価格評価 【配点 50 点】

(2) 評価方法

① 履行能力評価【配点 30 点】

企業能力(配点 2 点)

区分	評価点		
	0.2 点	0.5 点	1 点
有資格者数	25 人以上	50 人以上	100 人以上
同種業務件数	1 件	2 件	3 件

※1 有資格者とは、一級建築士、構造設計一級建築士、設備設計一級建築士、建築設備士、建築コスト管理士及び建築積算士をいう。

※2 「同種」とは、市、県、国、その他地方公共団体の行政庁舎を含む複合施設(行政庁舎単独含む)の整備を指すこととし、延床面積 8,000 m²以上の新築の設計業務におけるコンストラクション・マネジメント業務を元請として履行し、完了した実績を有することを要件とする。(平成 22 年 4 月 1 日以降に契約され、参加申込書提出日までに完了(全体計画の一部が完了でも可とする。)しているものを対象とする。)

技術者の資格（配点 16 点）

評価項目		評価基準	評価点
管理技術者 （最大 2 点）	資格	C C M J ※ 2	1 点
		一級建築士 ※ 2	1 点
建築（総合） 主任技術者 （最大 2 点）	資格	C C M J ※ 2	1 点
		一級建築士 ※ 2	1 点
建築（構造） 主任技術者 （最大 3 点）	資格 （右記のうち 1 つ）	構造設計一級建築士	2 点
		一級建築士	1 点
	上記に加算できる資格	C C M J	1 点
電気設備 主任技術者 （最大 3 点）	資格 （右記のうち 1 つ）	設備設計一級建築士	2 点
		建築設備士	1 点
	上記に加算できる資格 （右記のうち 1 つ）	C C M J	1 点
		一級建築士 ※ 3	1 点
機械設備 主任技術者 （最大 3 点）	資格 （右記のうち 1 つ）	設備設計一級建築士	2 点
		建築設備士	1 点
	上記に加算できる資格 （右記のうち 1 つ）	C C M J	1 点
		一級建築士 ※ 3	1 点
コスト管理 主任技術者 （最大 3 点）	資格 （右記のうち 1 つ）	建築コスト管理士	2 点
		建築積算士	1 点
		一級建築士	1 点
	上記に加算できる資格	C C M J	1 点

※ 1 加算対象となる資格については、一つのみ選択できる。

※ 2 管理技術者及び建築（総合）主任担当者は、一級建築士及び C C M J をそれぞれ 1 点とし、計 2 点とする。

※ 3 電気設備及び機械設備の技術者資格について、一級建築士は、設備設計一級建築士と兼ねる場合は加算の対象としない。

技術者能力（配点 12 点）

評価項目		評価基準	評価点
管理技術者 （最大 2 点）	1 件あたり最大 1 点 業務実績（2 件まで）	同種	1 点
		類似	0.8 点
建築（総合） 主任技術者 （最大 2 点）	1 件あたり最大 1 点 業務実績（2 件まで）	同種	1 点
		類似	0.8 点
建築（構造） 主任技術者 （最大 2 点）	1 件あたり最大 1 点 業務実績（2 件まで）	同種	1 点
		類似	0.8 点
電気設備 主任技術者 （最大 2 点）	1 件あたり最大 1 点 業務実績（2 件まで）	同種	1 点
		類似	0.8 点
機械設備 主任技術者 （最大 2 点）	1 件あたり最大 1 点 業務実績（2 件まで）	同種	1 点
		類似	0.8 点
コスト管理 主任技術者 （最大 2 点）	1 件あたり最大 1 点 業務実績（2 件まで）	同種	1 点
		類似	0.8 点

※1 「同種」とは、市、県、国、その他地方公共団体の行政庁舎を含む複合施設（行政庁舎単独含む）の整備を、「類似」とは、市、県、国、その他地方公共団体の公民館や図書館、地域交流施設（複合施設含む）の整備を指すこととし、それぞれ延床面積 8,000 m²以上の新築の設計業務におけるコンストラクション・マネジメント業務を元請として履行し、完了した実績を有することを要件とする。（平成 22 年 4 月 1 日以降に契約され、参加申込書提出日までに完了（全体計画の一部が完了でも可とする。）しているものを対象とする。）

※2 評価項目ごとに合計した点数の小数点以下第 1 位までを有効とし、小数点以下第 2 位を四捨五入するものとする。

②企画提案書・プレゼンテーション審査評価【配点 170 点】

評価項目		評価の着眼点	配点
業務実施方針 (30 点)	提案者の取組	取り組み意欲の高さや積極性	5
	方針と体制	発注者を支援する姿勢、業務への工夫、配慮	5
	各業務担当チ ームの特徴	担当者の技術力の高さ	5
		チーム配置の本業務への適正	5
	業務上特に配 慮する事項	業務内容、業務の背景や課題などの理解度	5
総合的見地からの考え方の的確性		5	
企画提案内容 (140 点)	テーマ 1	提案内容の的確性、実現性について評価	70
	テーマ 2	提案内容の的確性、実現性について評価	70

- ・評価項目ごとに次の基準に基づいて評価を行う。

評価	基準	評価点
A	優れている	配点×1.0
B	満足である	配点×0.6
C	劣っている	配点×0.2

③価格評価【配点 50 点】

- ・配点×（提案のあった最低見積額／提案者の見積額）

※小数点以下第 1 位までを有効とし、小数点以下第 2 位を四捨五入するものとする。